

市民の一步が未来をつくる！ 市民活動支援センターだより

市民活動支援センターは、NPOやボランティアなどの市民活動団体や地域づくり団体の活動を支援している組織です。行政と市民の皆さんの中間に立って社会のニーズを把握しながら、様々な市民活動の相談窓口として情報提供やアドバイス、事業提案、講座開催、団体間交流のコーディネート等を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。

*** 暖談講座 ***

心を動かす！ キャッチコピー講座 ～今日から使える市民活動の広報術～

株式会社 Deux-PLAN 代表取締役 ニッ家洋司氏を講師に迎え、1月28日に開催しました。

キャッチコピーとは、伝えたい相手に届けたいメッセージを凝縮したものです。今回の講座では、キャッチコピーの考え方や作るためのコツを学び、自分がおもしろいと感じていること・切実に思っていることを素直に伝えることが大切だと教えていただきました。

参加者からは「キャッチコピーを作ることの難しさを痛感した」「本当に人の心を動かすことは難しく、長い年月がかかるんだなと感じた」という感想をいただきました。



相手の心をつかむキャッチコピーや言葉の使い方を学びました。

市民活動支援センターではチラシ作成などや広報に関する相談も受けていますので、お気軽にご相談ください。

おしゃべりカフェ Go!!縁会 2月のお知らせ！

「おしゃべりカフェ Go!!縁会（ごえんかい）」ではその日にお集まりいただいた皆さんと、その日のテーマについてお茶を飲みながら気軽な雰囲気ですり合います。

《2月のテーマは「市民活動に参加して」です。》

2月のGo!!縁会は「頸南あらい子ども劇場OB会」との協働事業です。

NPO法人 e-myoko 理事であり、慶応大学名誉教授の西脇与作さんより「市民活動に参加して」（オオハンゴンソウ除去とホテル育成活動）というテーマでお話をしていただき、皆さんとともに語り合います。

◆日時：2月18日（水）14：00～

◆会場：勤労者研修センター

◆参加費：無料

◆共催：頸南あらい子ども劇場OB会・NPO法人 e-myoko



講師：西脇 与作 氏

えちご妙高会 前会長 NPO法人 e-myoko 理事

妙高市（旧新井市小出雲）生まれ。

慶應義塾大学文学部（哲学専攻）、同大学大学院文学研究科卒業。

慶應義塾大学文学部教授、通信教育部長、文学研究科委員長。現在、名誉教授。

著作に「科学の哲学」、「現代哲学入門」、翻訳に「自我と脳」など。

インターンシップ 研修を終えて

妙高市市民活動支援センターでは学生のインターンシップを受け入れています。昨年度と今年度は、国際自然環境アウトドア専門学校の近藤恭平さんに研修生として支援センター業務に携わっていただきました。

<2年間の研修で妙高市の市民活動について思ったこと・感じたことを語ってくれました。>



近藤 恭平さん

私は、東京都から妙高市に来ました。東京でも市民活動は活発で、興味はありましたが、これまで市民活動に関わることや機会はありませんでした。市民活動支援センターの研修を通して妙高市内の市民活動団体の活動を体験しました。団体の活動はそれぞれに特色があり、活発で元気な印象を受けました。どの団体の活動も新鮮に感じました。市民活動が活発であれば、市民や地域が元気であるということ、それが妙高市の活性化になると感じました。さらに市民活動を活発にするためには、「若者を巻き込むこと」が必要ではないかと考えています。

若者が市民活動に興味を持ち参加することで、新しい発想が生まれ、将来的な担い手の育成ができると思います。そして若者にとっても市民活動を経験すること、多くの人達と関わることで人とのつながりができると思います。年齢問わず、もっと多くの方が市民活動に参加して活動がさらに元気になれば、もっと素晴らしい妙高市になると思います。

春から新社会人となりますが、2年間の研修で学ぶことができた仕事に対する心がまえや社会人としてのマナー、市民活動の経験などを活かして、春から新社会人として頑張っていきたいと思います。

妙高市の市民活動団体紹介コーナー

このコーナーは、市内で活動しているNPO法人、市民活動団体を毎回紹介しています。

手作りの会

平成13年春、寝たきりの人に季節感を届けたいと小物づくりを始めました。

毎月第1・第3月曜日の午後、いきいきプラザ2階のボランティア室でアイデアと材料を持ち寄り、会員16名でワイワイガヤガヤ楽しく活動しています。

小物は春夏秋冬各60個作り、社会福祉協議会のヘルパーさんより、介護利用者さんへ届けていただきます。アタマと手を使ってボケ防止に、更に誰かに喜んでいただけると、心が温まるとても良い活動だと自負しています。

会を始めて14年、アイデアの枯渇、会員の高齢化など、問題もありますが、お互い助け合って頑張っています。



あなたも手づくりの会に参加してみませんか？
関心のある方はご連絡ください。

<<問い合わせ>>

妙高市社会福祉協議会 TEL:72-7660

皆さんの活動を紹介しませんか!!

市内で活動されている団体の皆さん、市民活動支援センターだより「妙高市の市民活動団体紹介コーナー」で活動のPRをしませんか!

- 自分たちの活動を市民の皆さんや他団体の皆さんに紹介できます。
- 会員募集ができます。
- イベントのお知らせができます。

<<問い合わせ>>

妙高市市民活動支援センター

TEL:73-7808 FAX:73-7230

編集後記

朝晩の寒さが厳しいこの季節。昨年末のような寒波が来なければいいな... と思いながら過ごしています。大雪は大変ですが隣近所で協力し合っ
ての除雪作業は雪国ならではの絆を感じ
ます。特に今冬は父が手を負傷して
いるので近所の方の助けはともあり
がたいです。今回の大雪で、ずっと雪
国に住んでいるにも関わらず自分に除
雪の技術がないことを思い知らされま
した。もっと早くから除雪の技術を身
につけておけばよかったと反省して
います。これからの妙高市を担う子供
たちには大雪でも困ることがないよう
に除雪の技術やコツを少しずつ学んで
いってほしいです。